

# 耐火プラADミニシステムの設計マニュアル

耐火プラADミニシステムは下記条件の範囲に限り適用できます。

順序【1】～【4】に従い適用の可否を判定し、接続する排水器具の種類と数量から立て管と横主管の管径を選定してください。確認及び選定については、耐火プラADミニシステム適用チェックシート(末尾ページ)をご活用ください。

## 【1】適用条件の確認

エスロン耐火プラADミニシステムが使用できる条件は①～③を全て満たす場合に限りです。

① 10階規模以下の集合住宅、ホテル客室  
ただし、便器と雑排水が流入する立て管系統は7階規模以下であること。

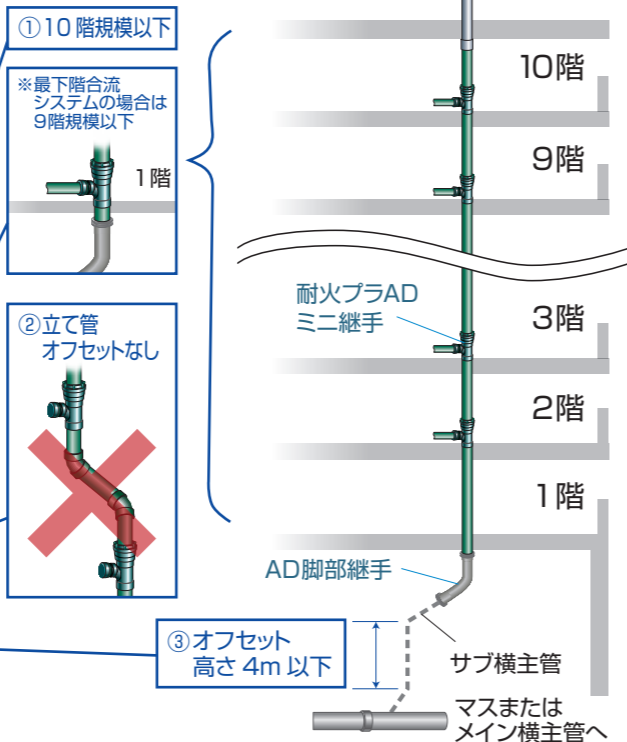
※立て管への流入は1フロアあたり最大で台所、洗面、洗濯、浴槽、便器が各1台以内であること。

※最下階合流システムの場合は、上記条件の規模からそれぞれ1階ずつ低くなります。  
(10階規模以下→9階規模以下、7階規模以下→6階規模以下)

② 立て管の途中にはオフセットがないこと。

③ サブ横主管のオフセット高さは4m以下であること。

※脚部には必ずAD脚部継手をご使用ください。



## 【2】立て管への流入器具の確認 (立て管とサブ横主管の管径選定)

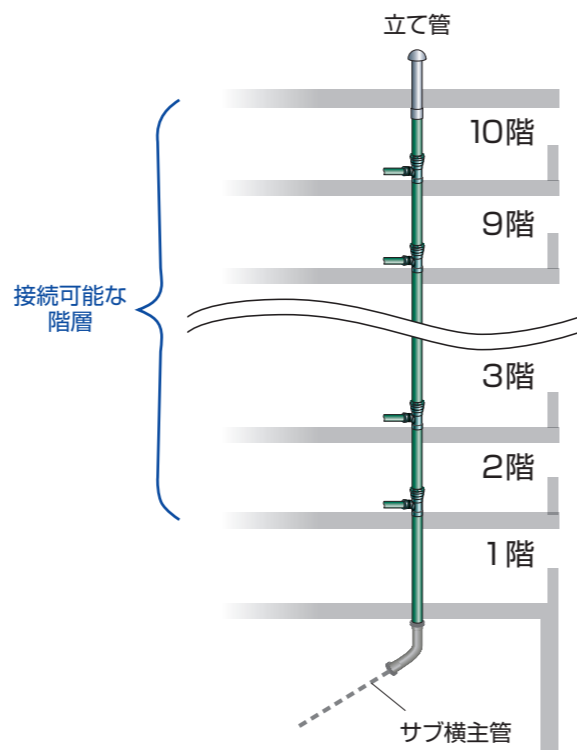
・下表により、立て管への流入器具の種類から、立て管と横主管の管径を選定してください。

建物規模、階層および立て管・サブ横主管の管径パターン

パターン	1	2	3	4	5	6
立て管への 接続器具の種類	台所	—	—	台所	—	台所
	—	洗面 + 洗濯 + 浴槽	—	洗面 + 洗濯 + 浴槽	洗面 + 洗濯 + 浴槽	洗面 + 洗濯 + 浴槽
	—	—	便器	—	便器	便器
対応可能な 建物規模	10階規模以下 (最下階合流システムの場合: 9階規模以下)			7階規模以下 (最下階合流システムの場合: 6階規模以下)		
立て管に 接続可能な階層	9階層以下			6階層以下		
立て管の管径	75A			100A		
サブ横主管の管径	100A以上			125A以上		

### 例：最下階住戸排水が別系統の場合

- 各階から洗面、洗濯、浴槽が1本の立て管に流入する場合は
- ・10階規模(9階層)まで接続可能。
- ・立て管の管径=100A
- ・サブ横主管の管径=125A以上



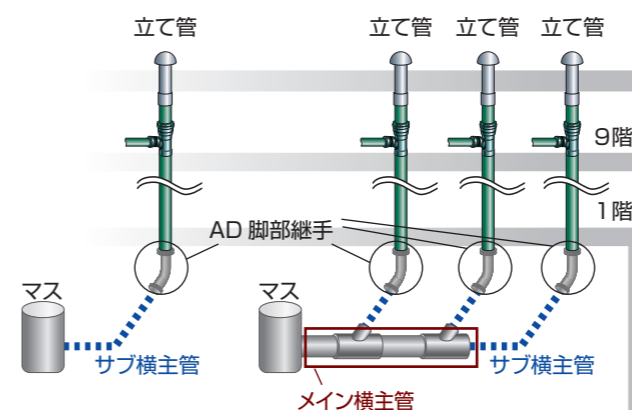
## 【3】メイン横主管の管径の選定

下表はメイン横主管の管径と接続可能な住戸数を示します。

立て管系統の種類、および接続する住戸数に応じて、メイン横主管の管径を選定してください。

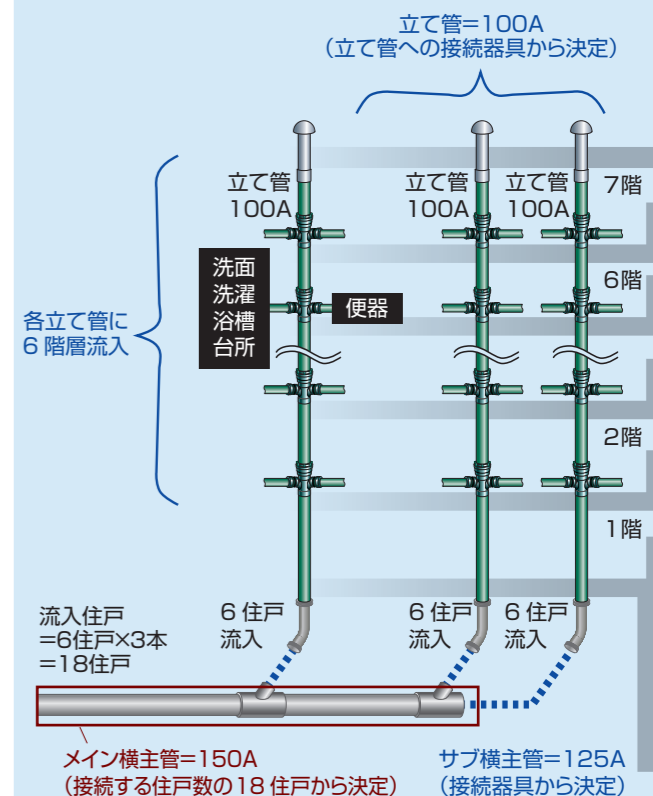
パターン	1	2	3	4	5	6
立て管への 流入器具の 種類	台所	—	—	台所	—	—
	—	洗面 + 洗濯 + 浴槽	—	洗面 + 洗濯 + 浴槽	洗面 + 洗濯 + 浴槽	洗面 + 洗濯 + 浴槽
	—	—	便器	—	便器	便器
メイン 横主管 の管径	100A	~ 25	—	—	—	—
	125A	~ 65	~ 40	~ 90	~ 23	~ 22
	150A	~ 135	~ 85	~ 215	~ 51	~ 52
	200A	~ 370	~ 250	~ 675	~ 146	~ 164

サブ横主管とは、各排水立て管の脚部継手以降の横引き管であり、複数の立て管からの横引き管が合流し、1本となる横引き管(メイン横主管)までの各横引き管を意味しています。



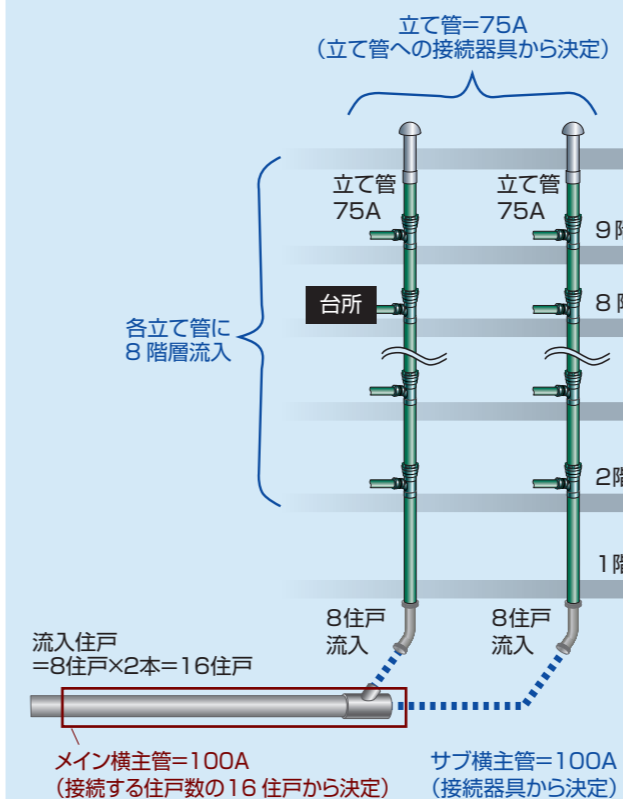
### 例：7階規模の配管

立て管への接続器具が洗面+洗濯+浴槽+台所+便器の場合



### 例：9階規模の配管

立て管への接続器具が台所の場合



### 例：10階規模の配管

立て管への接続器具が洗面+洗濯+浴槽の場合

